

「部活動の地域連携・移行に向けた環境整備事業」

第3回意見交換会

県環境文化部スポーツ振興課 主任 川藤 圭一

令和5年11月21日（火） 岡山県立図書館

1 県の報告

「第2回までの意見交換会の内容について」

第1回意見交換会

日 時 令和5年6月6日（火） 14:00～16:00

場 所 県立図書館（多目的ホール）

参加対象 ○市町村文化・スポーツ担当主管課
○総合型地域スポーツクラブ
○スポーツ少年団関係者
○競技団体関係者
○スポーツ推進委員
○文化・芸術クラブ関係者

内 容 県からの説明（国の取組・方針、地域移行に向けた取組例）
意見交換
質疑応答

参加人数 約70名

第1回意見交換会

【主な意見】

市町村関係者

- 1 指導者
 - ・教員の兼職兼業等
- 2 財源
 - ・指導者謝金に対する支援
 - ・財源の確保
- 3 手段・方法
 - ・地域移行を進める手順がわかりにくい
- 4 連携
 - ・行政と競技団体等との連携

競技団体等関係者

- 1 指導者
 - ・有資格者の活躍
 - ・無資格者でも指導したい人が多い
- 2 財源
 - ・指導者謝金に対する支援
 - ・引率業務に対する支援
- 3 活動場所
 - ・学校施設の有効利用

第2回意見交換会

日 時 令和5年8月25日（金） 14:00～15:20

場 所 県立図書館（多目的ホール）

参加対象 ○競技団体関係者
○文化団体関係者
○中学校体育連盟・文化連盟関係者

内 容 意見交換
質疑応答

参加人数 約30名

第2回意見交換会

【主な意見】

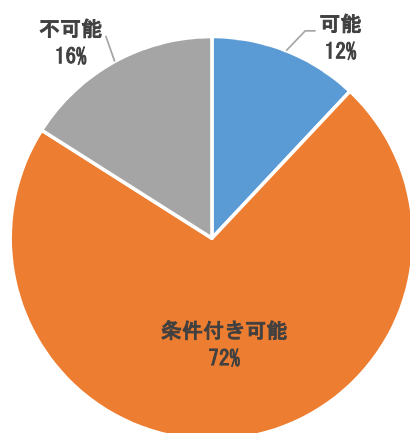
競技団体等関係者

- 1 指導者
 - ・要請があればいつでも協力できる（地域限定）
- 2 財源
 - ・指導者謝金に対する支援
 - ・楽器の運搬等の支援
- 3 活動場所
 - ・学校施設の利用は可能なのか（学校施設の有効利用）
- 4 周知・理解
 - ・積極的な周知や広報活動が必要
 - ・保護者の理解、学校のバックアップが必要
- 5 受け皿
 - ・可能な限り協力したい
 - ・地域や条件によって可能

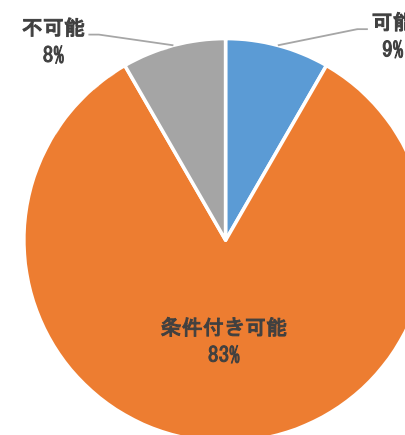
第2回意見交換会

【実態調査から】別紙参照

受け皿として（スポーツ団体）



受け皿として（文化団体）



- 剣道、陸上競技については、全県で可能
- 県南を中心に、地域限定で可能な競技が多い
- 不可能な競技については、地域クラブ活動について現状把握ができていない

- 吹奏楽については、全県で可能
- 県南を中心に、地域限定で可能な分野が多い
- 不可能な分野については、地域クラブ活動について保護者のサポートが必須
- △ 中学校に部活動がない分野だが、地域クラブに協力的な分野が多い

今後の予定

- 第4回意見交換会
令和6年2～3月開催予定
- 意見交換会等の情報共有

【本事業の問い合わせ】

○スポーツ担当

県環境文化部スポーツ振興課
主任 川藤 圭一

TEL 086-226-7467

○文化担当

県環境文化部文化振興課
総括参事 岸本 真治

TEL 086-226-7903

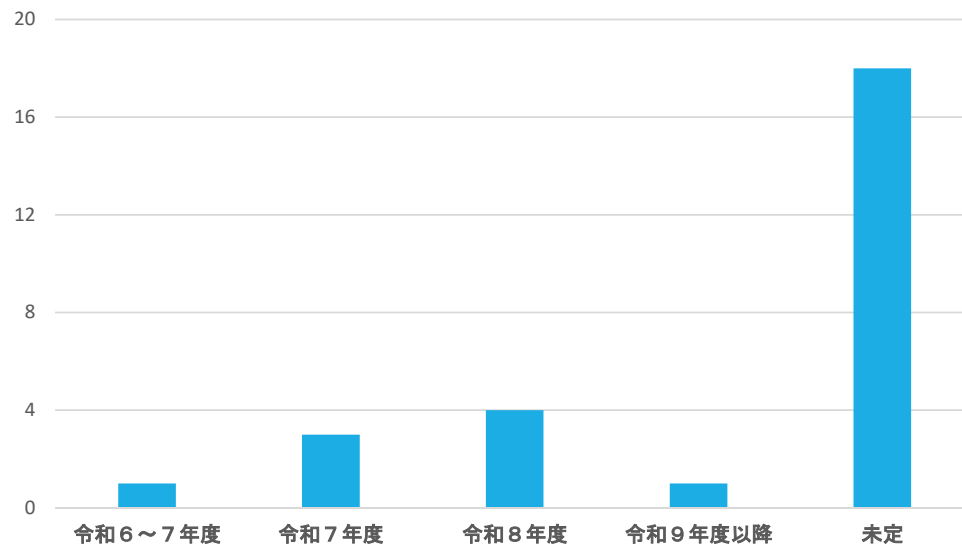
3 意見交換

「各市町村の実態を踏まえた意見 等」

【実態調査から】

1 地域移行の時期（休日）

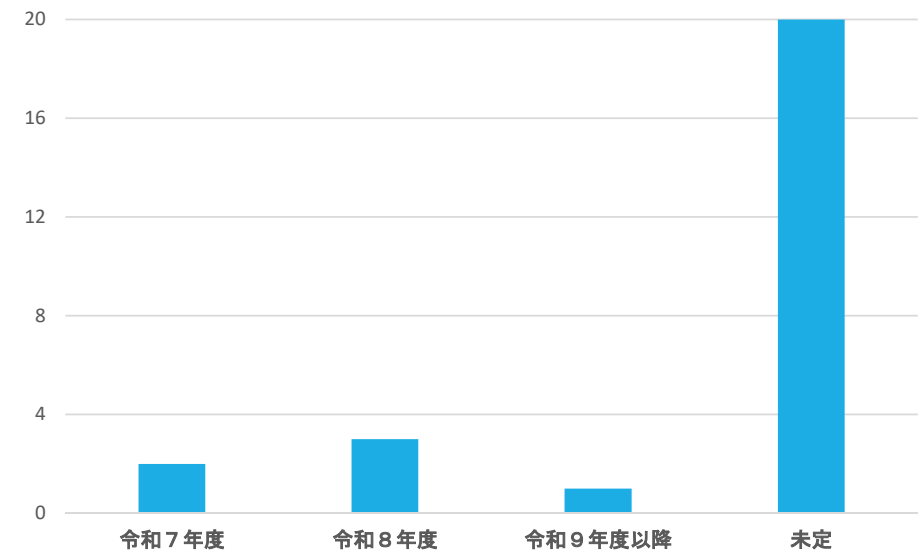
【運動部】



【運動部】

- 令和6~7年度：勝央町
- 令和7年度：新見市、備前市、和気町
- 令和8年度：玉野市、笠岡市、総社市、美作市
- 令和9年度以降：岡山市

【文化部】



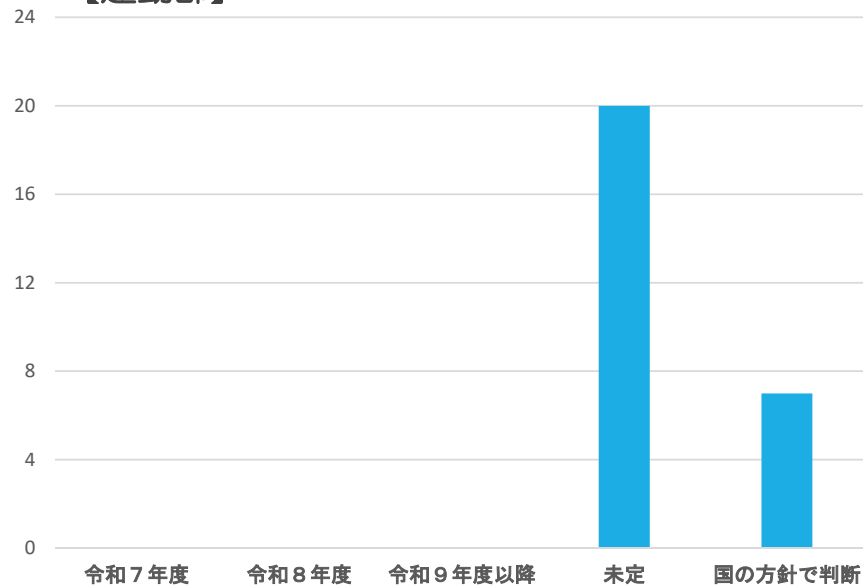
【文化部】

- 令和7年度：新見市、備前市
- 令和8年度：玉野市、総社市、美作市
- 令和9年度以降：岡山市

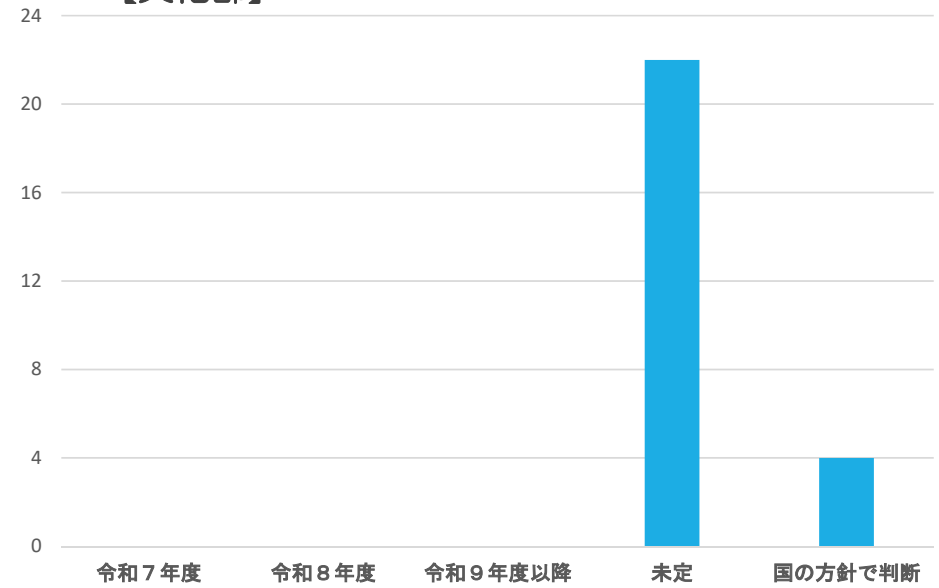
【実態調査から】

1 地域移行の時期（平日）

【運動部】



【文化部】



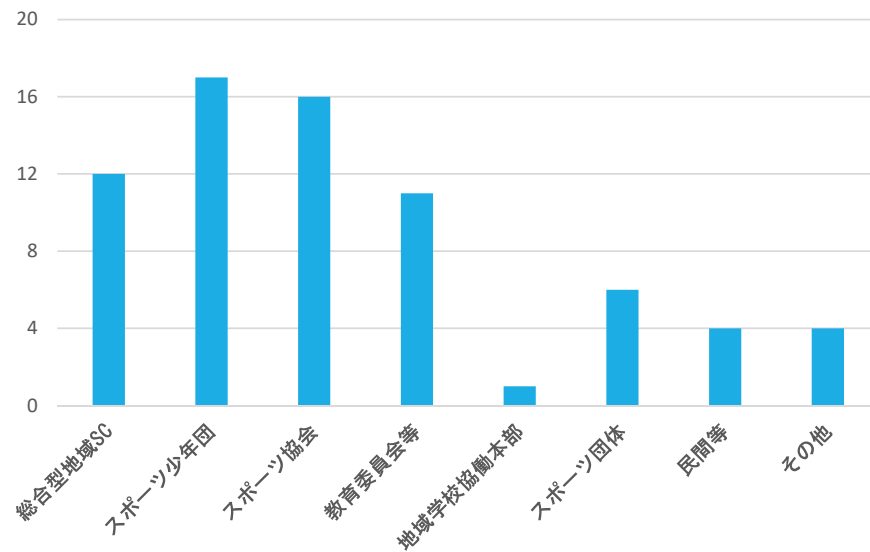
【運動部・文化部】

- 平日については、ほとんどの市町村が未定
- 国の方針次第

【実態調査から】

2 運営団体の想定

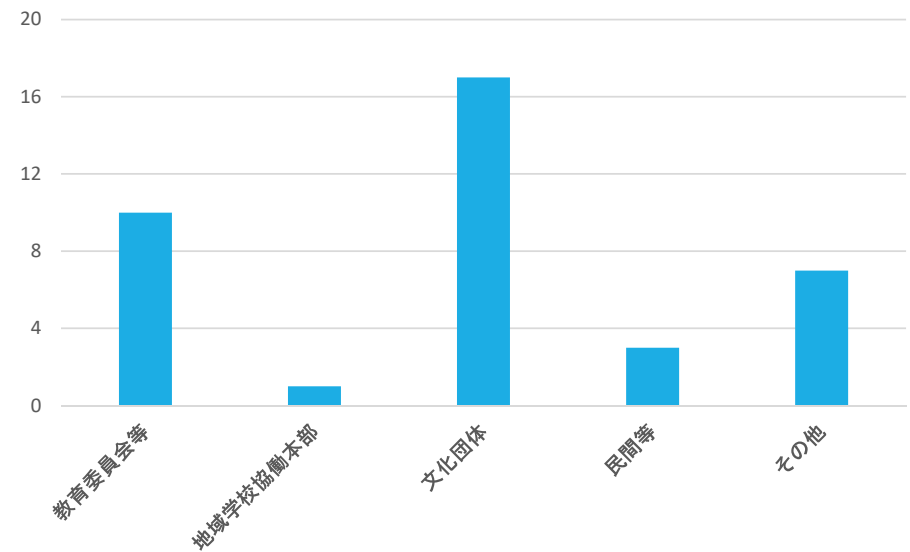
【運動部】



【運動部】

- スポ少、総合型SC、スポーツ協会の順が多い
- スポーツ関係団体を想定している
- 民間等は、NPO法人を想定
- その他は、既存のクラブを想定

【文化部】



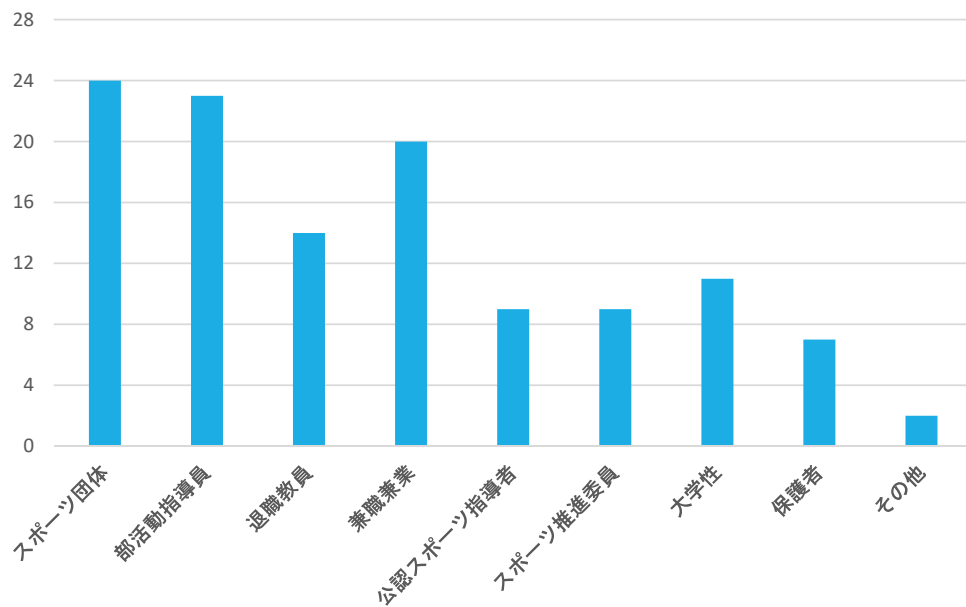
【文化部】

- 文化団体、教育委員会等の順が多い
- 倉敷市、瀬戸内市、美咲町は民間等を想定
- 検討中の市町村が多い

【実態調査から】

3 指導者の想定

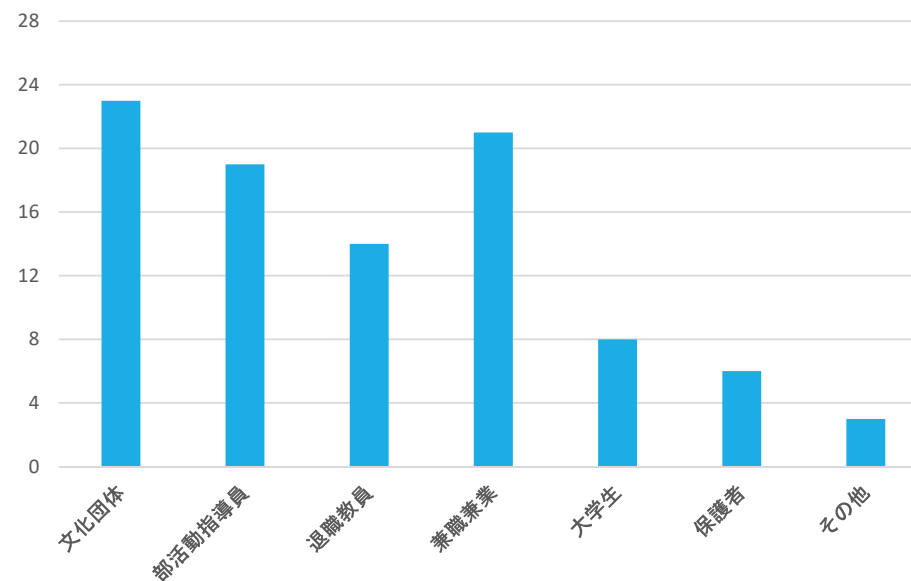
【運動部】



【運動部】

- スポーツ団体、部活動指導員、兼職兼業の教員の順で多い
- 平均的に多くの人材を想定している
- その他は、「地域おこし協力隊」を想定

【文化部】

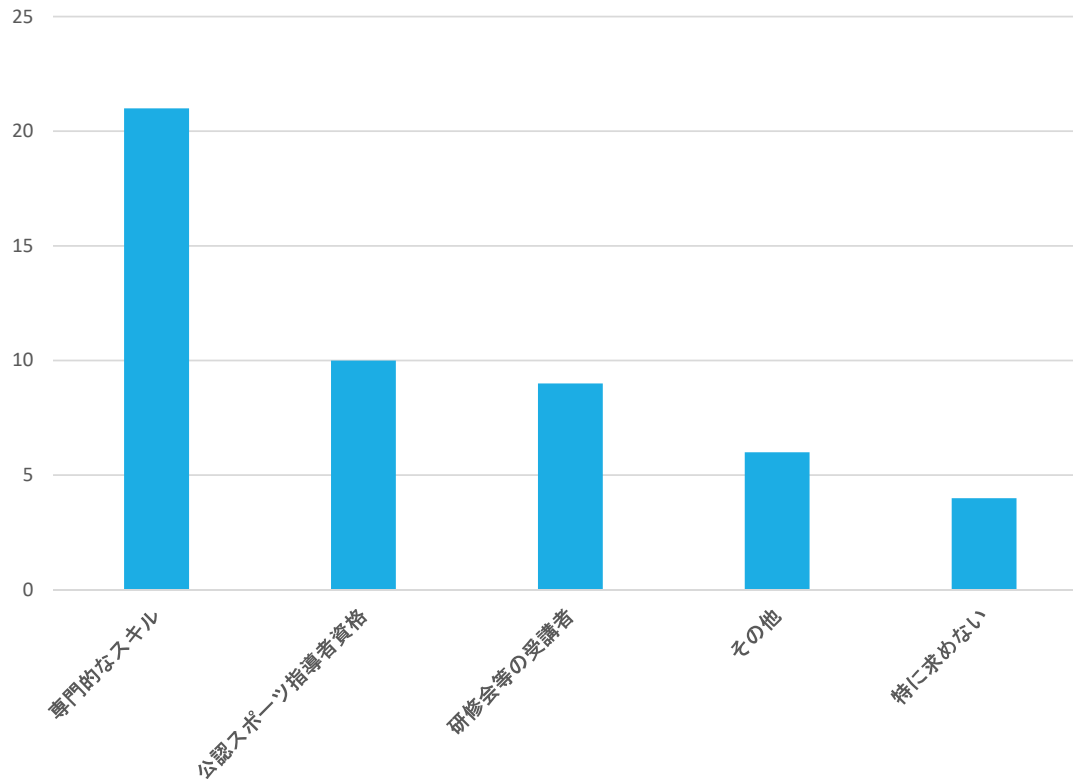


【文化部】

- 文化団体、兼職兼業の教員、部活動指導員の順で多い
- その他は、「地域の愛好家」を想定

【実態調査から】

4 指導者に求める条件（運動部のみ）

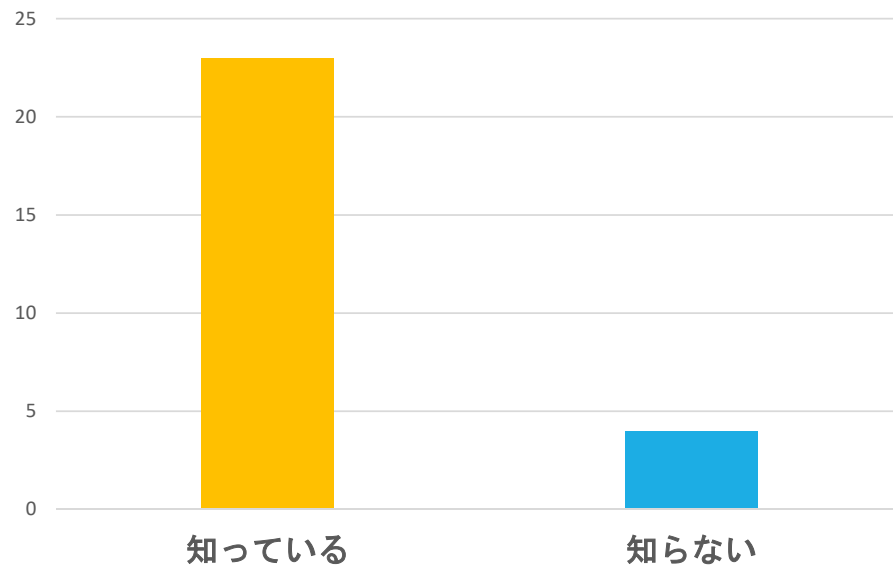


- 多くの市町村が、専門的なスキル及び研修会等の受講を必要としている
- 今後、指導者資格の取得が必要になってくるかも
- その他の意見
 - ・長年わたって指導にあたることができる
 - ・子供の教育に理解・関心がある
 - ・市が設定する研修の受講
 - ・熱量

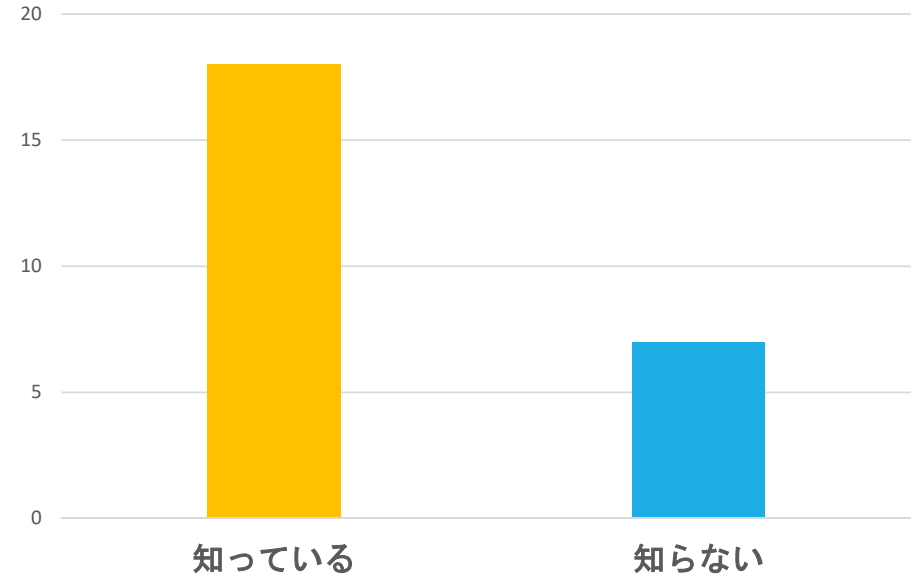
【実態調査から】

5 人材バンクについて（認知数）

【運動部】



【文化部】



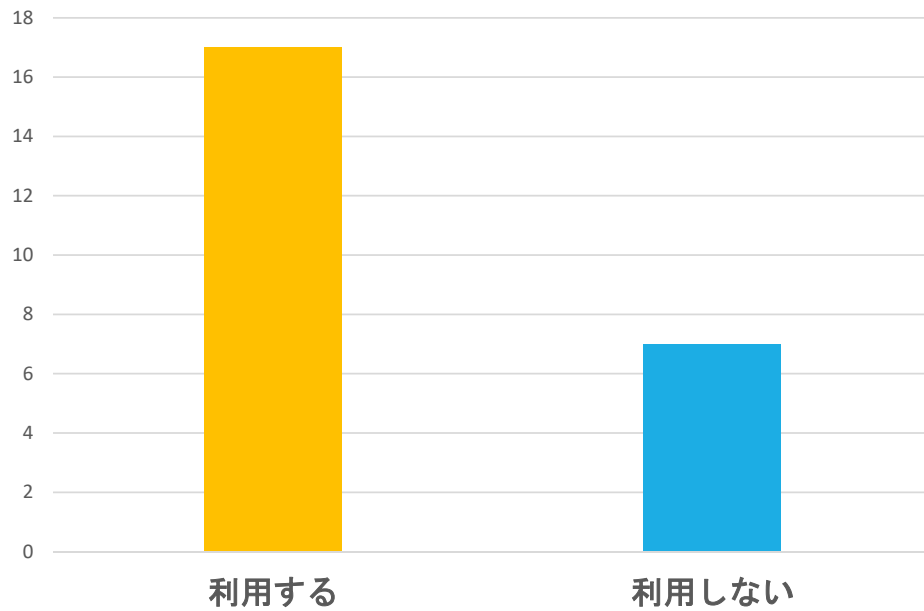
【運動部・文化部】

- どちらも認知数が多い
- 「知らない」の回答もあるため、一層の周知が必要

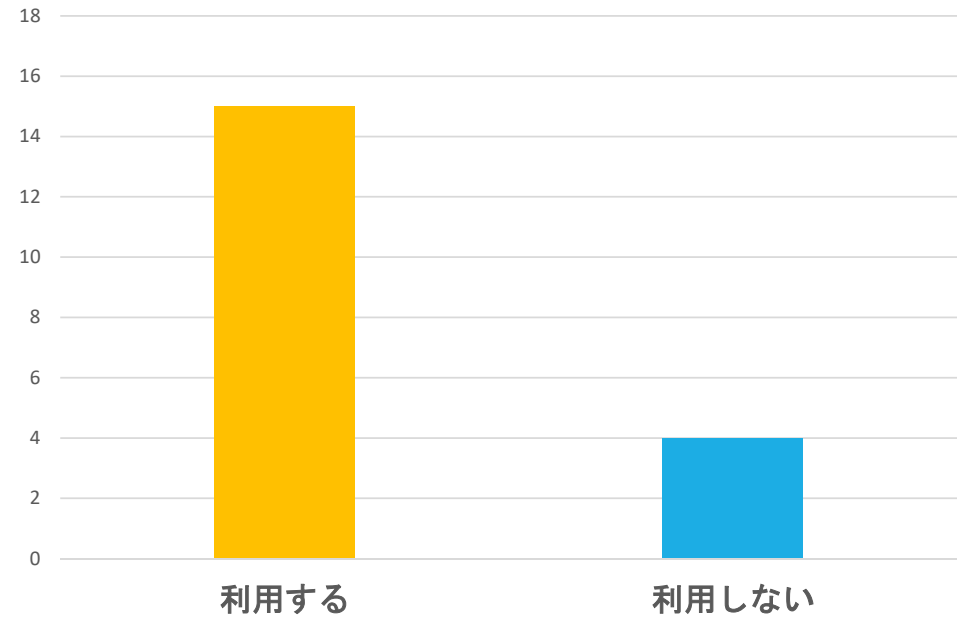
【実態調査から】

5 人材バンクについて（利用）

【運動部】



【文化部】



【運動部・文化部】

○ どちらも利用の希望がある

人材バンクの感想等

【主な意見】

【共通】

- クラブ一覧が種目ごとであるとよい
- スムーズなマッチングシステムの構築と周知をお願いしたい
- 広域的な人材の確保
 - ・ 過疎地域の人材の確保
 - ・ 地域的に利用が困難
- 人材派遣に係る、県からの補助金
- 検索・登録方法の充実
- 人材バンクの活用のイメージがわからない（活用方法の提示）

【おokayamasportsナビ】

- 指導者の新規登録に係る、メール等の通知機能

【マイニングおokayama】

- 指導者の登録の充実
- 音楽の分野で総合的な音楽指導ができる人材の情報が欲しい
- アウトリーチの経験や研修等の実績の情報が欲しい

県への要望等

【主な意見】

【共通】

- 1 財政支援（補助金等）
 - ・人件費（指導者謝金等）
 - ・運営費 等
- 2 指導者の質の向上及び量の確保
 - ・研修会の開催及び充実
 - ・指導者資格取得の支援
 - ・人材バンクの充実
 - ・指導者情報の発信 等
- 3 情報発信
- 4 受け皿の整備

【運動部】

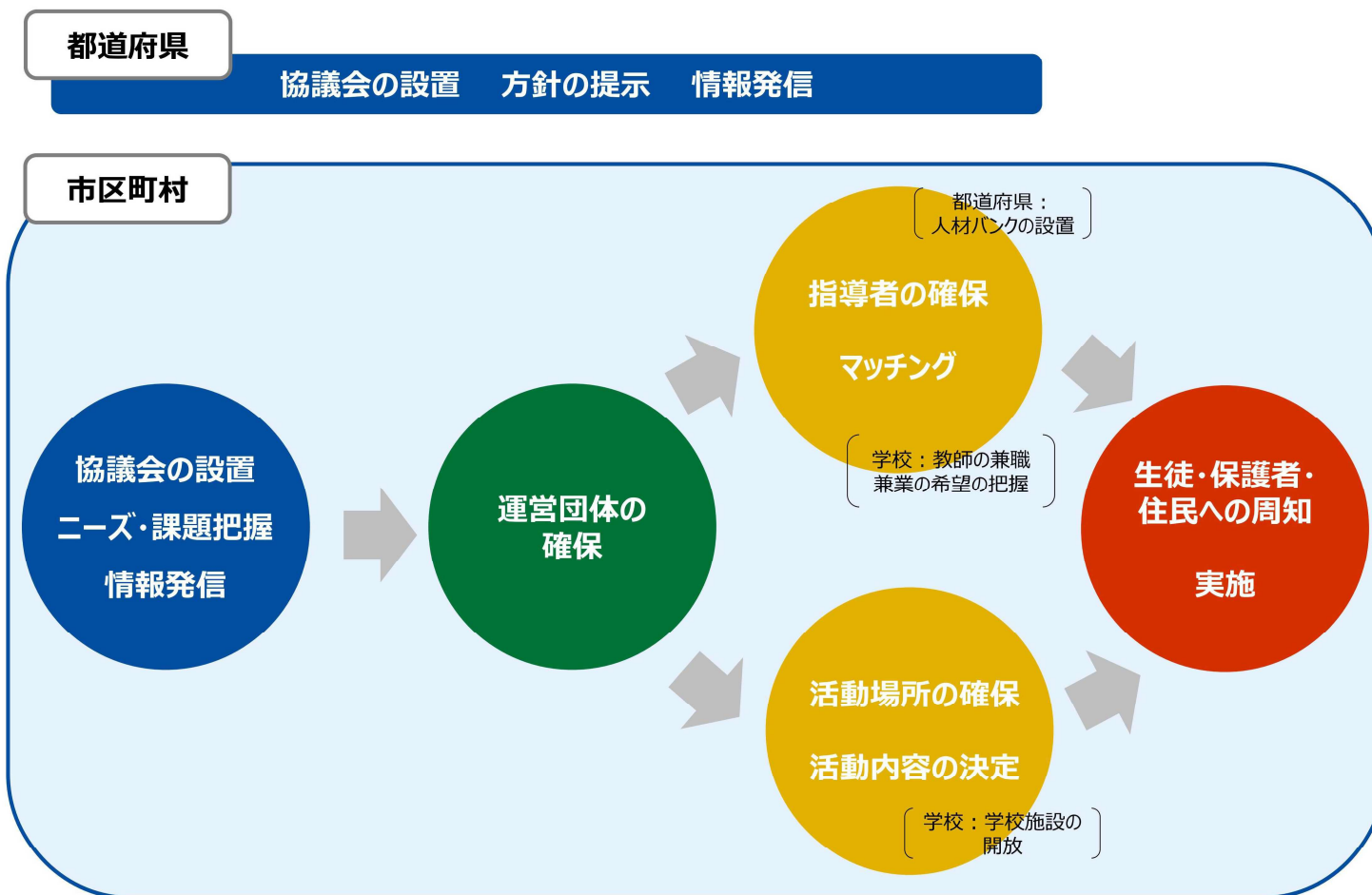
- 民間のスポーツクラブ以外の企業で、地域クラブ活動の環境整備に対し協力できるという企業があれば教えてほしい
- 小規模校での対応について、もっと関心を持ってもらいたい。また、小規模校でのモデル事業等を扱ってもらわないと、参考になる事例がない

【文化部】

- 吹奏楽については、中学生だけでなく、大人や地元の高校生も一緒になって活動するクラブを受け皿として想定している。将来的に継続していくには大きな楽器の運搬が負担にならないよう、中学・高校いずれかの音楽室での実施することがよいと考えられる。県立高校の音楽室や楽器の使用について、県有資産ではあるが、柔軟に対応してもらいたい

【国のイメージ】

休日の部活動の地域移行に係る手順の流れ（イメージ例）



参考
【山口県のイメージ】

